

りゅうちょう 流暢な読みから確かな学力へ

昔から「読み・書き・そろばん」と言われるように、「読み」はすべての学習の基礎となります。文章をすらすら読む力は、文章を正しく理解する上で欠かせない力です。

小学校1年生の段階で、特殊音節※1を正しく理解し、単語や文節をまとまりとして捉えられるようにすること、語彙を増やすことで、その後の学習がスムーズになります。

鹿沼市では、小学校1年生の段階で「流暢な読み」ができるようにするために、市内の全小学校に多層指導モデルMIM(ミム)を導入し、国語科の授業を中心に、視覚的、聴覚的、体感的に、そして子どものニーズに合わせて段階的に、着実に特殊音節が捉えられるように指導しています。

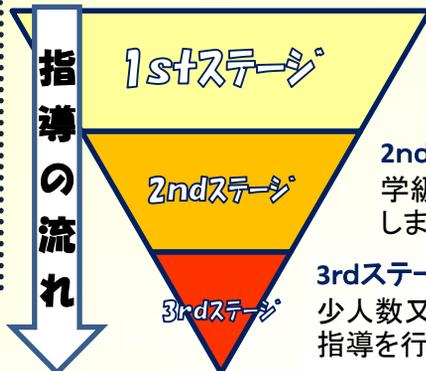
※1「特殊音節」とは

- ◆濁音【だくおん】…が、ざ等「^ん」がつく音
- ◆半濁音【はんだくおん】…ぱ、ぶ等「^っ」がつく音
- ◆長音【ちょうおん】…おうさま、こおり等伸ばす音
- ◆促音【そくおん】…がっこう等のつまる音
- ◆拗音【ようおん】…いしゃ、きんじょ等のねじれる音
- ◆拗長音【ようちょうおん】(にんぎょう等長音と拗音が合わさった音)



手厚い指導で 理解と定着を目指します

「多層指導モデルMIM」は、段階的な指導を行い、児童が学習につまずく前に、また、つまずきが深刻化する前に指導・支援を提供します。



1stステージ
学級内で効果的な授業を行います。

2ndステージ
学級内で補足的な指導と配慮をします。

3rdステージ
少人数又は個別に補足的・集中的に指導を行います。

「読み」の力を的確に把握し、指導・支援します

児童の「読み」の力を的確に把握し、指導・支援につなげるために、毎月MIM-PMテストを実施します。毎月定期的実施することで、児童の伸びを継続的に把握するとともに、つまずきを早期に発見し、指導・支援を行います。

テスト①「絵に合うことばさがし」

正しい表記の語を素早く認識する力をみます。

これでOK?

ちよきん **ちよちん** ちやきん

テスト②「3つのことばさがし」

語を視覚的なまとまりとして素早く認識する力をみます。3つの語の間を正しく区切ることができるかテストします。

か ぼ ち ゃ じ ょ し ち よ き ん	し っ ぽ き っ ぷ い っ び き	ぞ う こ う て い う ん ど う か い	ご は ん な が れ ぼ し ば め ん	か い も の り す す い か
---	--	--	---	---

3つの語に
区切ろう!!